Q. どこ(なに)を、確認したらいいの?

A. キュービクル・照明器具設置個所・倉庫等(使用又は保管している電機工作物)

をご確認ください。(取り外されたものや汚染物が、残されている場合があります。)



【安定器、コンデンサーの事例】







3.5 MP CONIMO 3.5 MF 200WVAC JISCASOT (F)

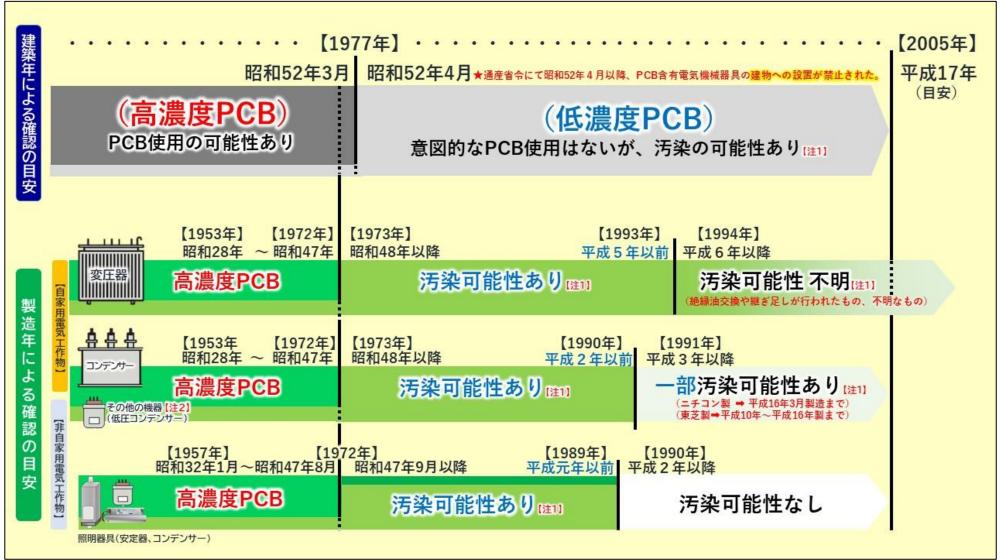
MP CON

9 µF



確認の目安(イメージ)

※下図は令和7年8月現在の情報を元にしたイメージです。古い電気機器類を廃棄する際には、都度、メーカーに問い合わせてPCB含有の有無を確認する必要があります。



- 【注1】汚染されている可能性がある機器は、メーカーへの問い合わせや濃度分析等によりPCB含有の有無(PCB濃度区分等)を確認する必要があります。
- 【注 2】特に、昭和55年までに製造・販売されたX線装置・溶接機・昇降機(エレベーター、エスカレーター)制御盤には<mark>高濃度PCB</mark>を含むコンデンサーが使用されている可能性があります。 特に、平成3年以前に製造・販売されたX線装置や昇降機(エレベーター、エスカレーター)制御盤、平成10年以前に製造された溶接機には、微量PCBを含むコンデンサーが使用されている可能性があります。